

10月23日委員会

・戦後発生時のみならず、
様々な規模の洪水が発生した場合、
どの地点でどのようなこと
(浸水、洗掘、浸透、越水)が
生じる恐れがあるのか、
どのような被害が生じる恐れがあるのか
流域委員会初期に示されたものについて
現時点の資料を提示し、
現状の課題を示されたい。

次回以降の委員会で説明させていただきます。
(9月19日)

```
graph TD; A[様々な規模の降雨] --> B(現状); B --> C[どこで何が起こるのか];
```

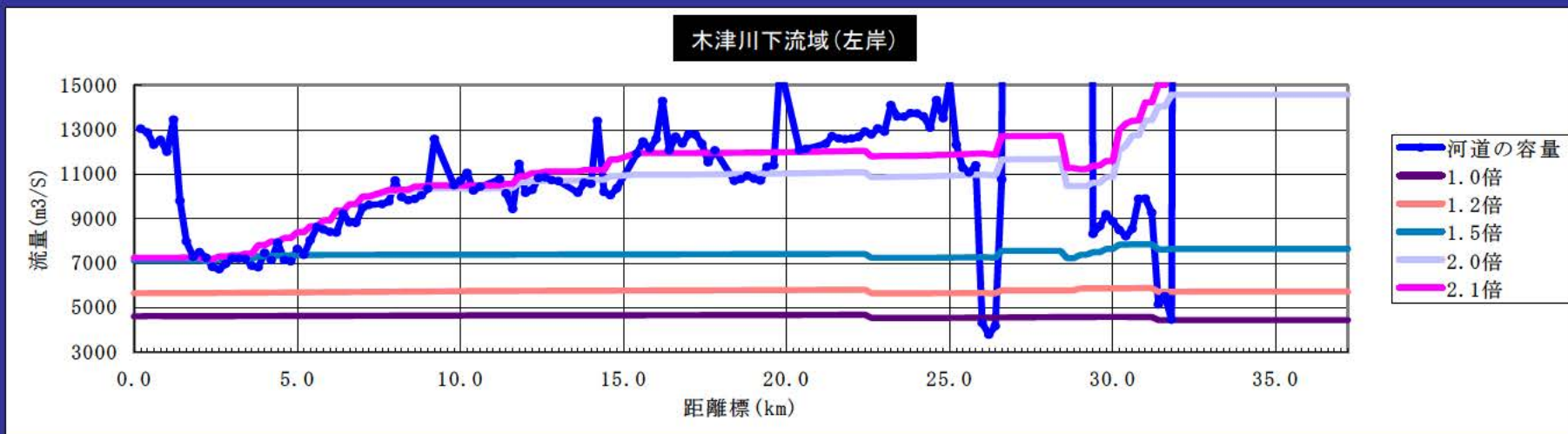
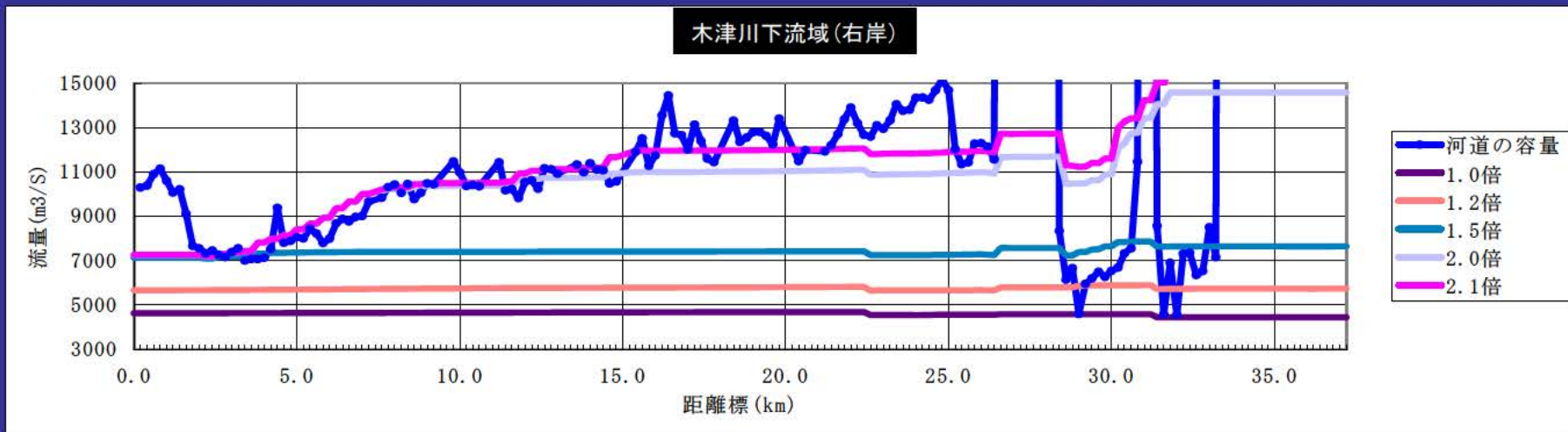
様々な規模の降雨

現状

どこで
何が起こるのか

到達可能流量と河道の容量との関係(越水)

木津川下流域



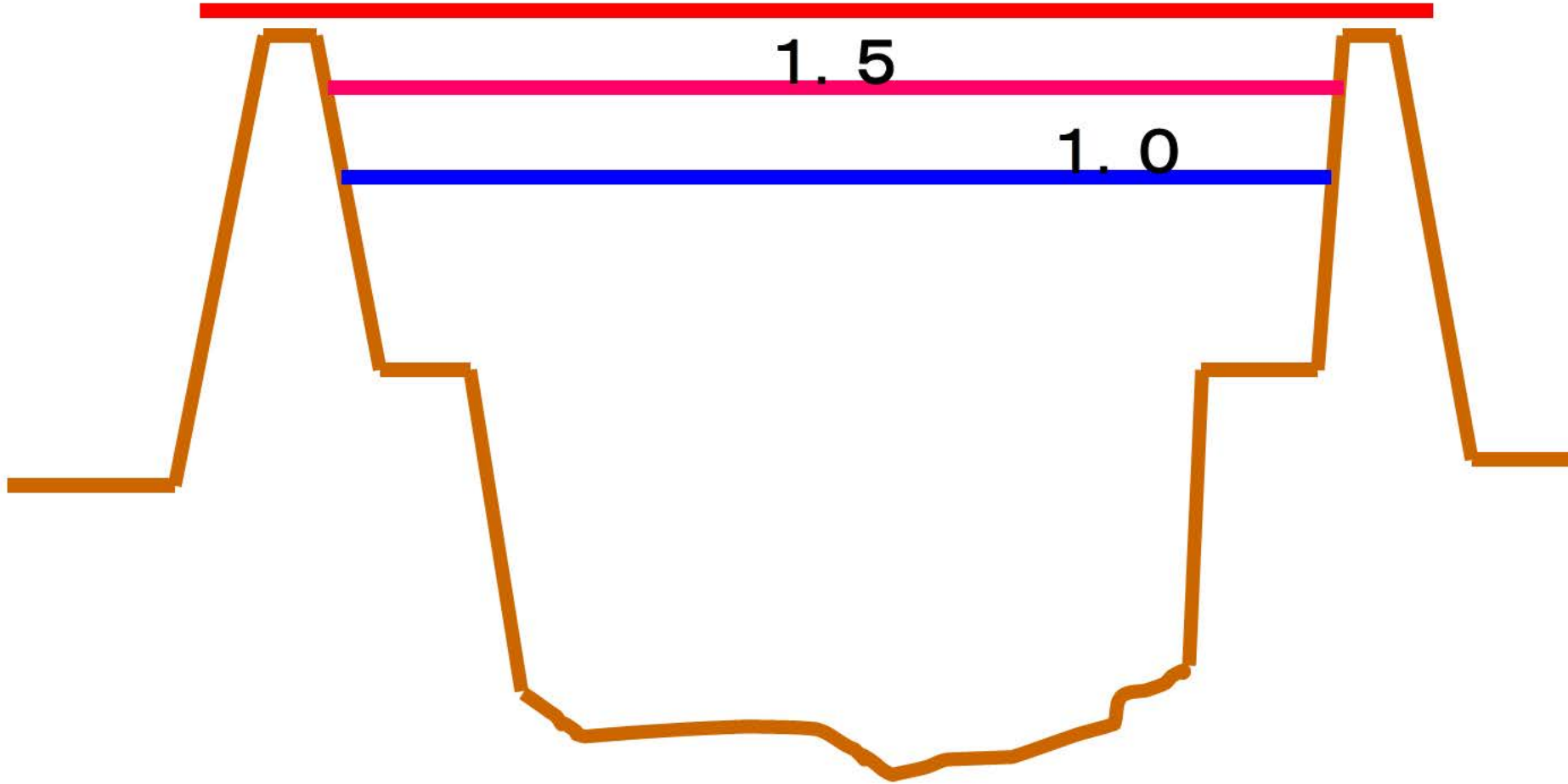
・堤防が破堤しないものとして推定しており、安全に流下できる流量を表していません。

木津川〇〇Km地点

2.0

1.5

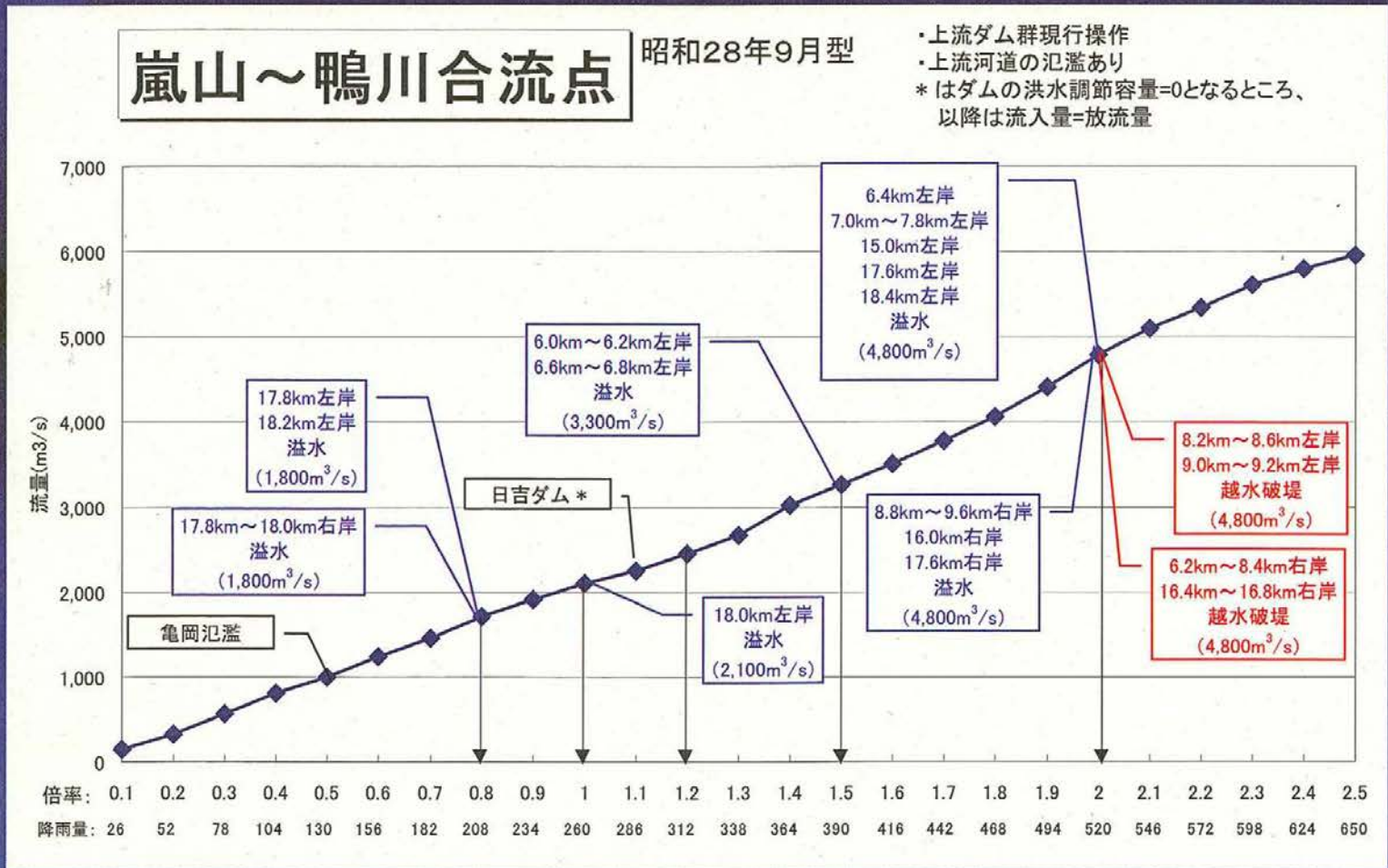
1.0



1. 破堤条件の設定

1.5 越水が想定される箇所(桂川)

浸透、洗掘等による危険箇所は検討中



最新の検査結果



**検査結果の
説明・共有**



治療方針

1. 破堤条件の設定

1.2 越水が想定される箇所(桂川)

